



第1515回例会報告

平成29年 7月 27日 (木) 晴れ

会長挨拶

会長 高山 巖

☆幹事報告

【報告事項】

8月のロータリーレートは1\$ = 111円と連絡がありました。

ダメ。ゼッタイ。募金は、皆様の善意により、18,972円になりました。ご協力ありがとうございました。

【連絡事項】

スリランカ洪水、九州北部豪雨の義捐金の要請が2600地区よりありました。会計より、会員一名あたり1,000円を拠出いたします。

8月26日に財団地区セミナーと米山地区セミナーがあります。会長・幹事にて対応いたします。

年会費前期分、若しくは一年全納分の締切

今日は、運勢の話をしします。

新聞・雑誌・週刊誌等どこにでも掲載してあります。特に若い女性は良くも悪しくも自分に当てはめてみて、真剣に考えたり、悩んだり、喜んだり…かといってそれほど後遺症も残さず楽しんでいることもあるようです。あってもなくてもいいようなものですが、思いのほか奥が深いようです。今日はほんのさわりだけお話しいたします

私自身は、あまり占いとかが、運勢・易というものを信じる方ではありません、が、時によっては、何げなく新聞の運勢欄を見ます。

ある反面、結果として気になる場合があるから不思議です。

ここ数日は、運勢や易、占いの比較をするために、いろいろな新聞などを見ているのですが、よくもまあ、毎日違う言葉で、12~20文字の短文にして誰にでもわかりやすい一行にまとめ、掲載できるものだなと感心し、調べてみました。



『運勢』『今日のあなた』『今日の運勢』『星占い』等々ですがそのほとんどに作者名が記してあります。ということは記載した言葉内容に責任をもっていると言うことでしょうか。

全てが謎めいていてあまりに難しいので、どのように作成されているのか、覗いてみました。

『高島易断』という言葉。私が子供の頃から存在した独特の表紙をした小冊子が記憶にあります。異次元の世界を見るようで不思議な本というか冊子でした。

明治時代の占い師「高島嘉左衛門」(高島呑象)という易断家が“天文学と自然のあらゆる摂理から人の運と生き方を導く学問”として、易学・九星気学・四柱推命・手相・家相・運命学に基づいて確立し鑑定を行いはじめ、当然にこれが良く当たったために有名になっていったのでしょうか。不運の原因解明→解決の方法明示→幸福の道を指導易学の歴史

まず、今から4000年前頃、伝説上の人物である伏羲(フキ)が八卦と64卦を作った

周易(一般的な易)今から3000年前頃、周の時代に、文王という人が卦辞(カジ)を書き、息子の公旦(コタン)が交辞(カウジ)を作成したから周易という。 生年月日占いのこと

それを基にその後2500年前に孔子が完成させた。【略筮法】

50本の筮竹を用い、得られた卦によってその吉凶を占う方法

孔子は論語で有名ですが易経の作者でもあったようです

断易 五行易 2300年前 鬼谷子(キコク)が創設。西洋占星術に相当

♪出席報告		♪ニコニコBOX		♪今週のことば
会員数	37人	2名	2,000円	来週は納涼例会です。皆さまのご来場をお待ちしております。クラブ奉仕委員長 吉澤
出席対象	37人	累計	42,000円	
出席者数	29人	目標額	60万円	
出席率	78.3%	達成率	7.0%	
前回修正	86.5%			



会長挨拶～続き～

梅花心易 1000年前に邵康節(シヨウカウセツ)が考案。これの凄いところは、筮竹(ゼイチャク)や算木、サイコロなしの自然現象だけを見て的中させる。

☆三国志の諸葛孔明が、天から星が落ちる所を見て「敵の将軍の死を確信」し戦勝したのは梅花心易のおかげとのこと

占いとは、「当たると信じている人の数×年数」で的中精度が上がる。宝くじと同じように 買うか信じなければ当たりません。

三義

変易(変化)世の中の全てのものは常に変化し続けるものことであり不易(不変)自然界の四季の訪れのように絶対に変わらないものことであり簡易(易簡)やさしい簡単簡潔でわかりやすいものことであります。ここロータリーの精神に似ており、奥が深く、謎だらけです。



青少年奉仕委員会 例会報告

森山委員長



本例会では、人の生きてきた世代を振り返り、「育ってきた時代背景が違う」から「”当たり前”が違う」を認めなければいけない事実と、私たちが支援する現在の子どもたちの置かれている状況について会員の皆様にご覧いただけたこと、特に関心を持っていただけたこと、そして、子ども達は他にも いじめ 自殺 不登校 うつ病 虐待や貧困などの大きな社会的問題に向き合っている事実を知っていただきました。

いじめの動画を含めこの現実から私たちロータリーができるこれからの青少年奉仕について考えていただければと思います。内容の一部でもどう感じていただけたかお教えいただければありがたいです。

本日はありがとうございました。

<p>第1515回 諏訪湖ロータリークラブ 例会 子どもたちの現状について...</p> <p>青少年奉仕委員会</p> <p>※参考データは 内閣府 他 参照</p>	<p>10歳平成19年生 小学5年生 11歳平成18年生 小学6年生 12歳平成17年生 小学1年生 13歳平成16年生 中学1年生 14歳平成15年生 中学2年生 15歳平成14年生 中学3年生 16歳平成13年生 高校1年生 17歳平成12年生 高校2年生 18歳平成11年生 高校3年生 19歳平成10年生 大学1年生</p> <p>ロータリーが 事業対象とする 年代</p> <p>平成19年から平成15年... つまり今から10年から15年前に生まれた世代</p>	<p>16.ゆとり世代(1987-2004)10歳~25歳</p> <p>2002年度学習指導要領による教育(ゆとり教育)を受けた世代。17年間と長い幼少期にフル養育を過ごす世代もいれば就職後、あるいは入社の時点で知らない世代もいる。共通して言えることは幼少期にはIT分野がある程度成長しており、小学生在学中にコンピュータを導入した授業を受けている。またインターネットに触れる機会も多く、通信端末を操るデジタルネイティブ世代と呼ばれることもある。少子化問題のなか生まれ育った世代。好景気をほとんど知らないため堅実で安定した生活を求める傾向があり、流行に左右されず、無駄がなく自分にこころいもの、プライドよりも実用性のあるものを選ぶという消費スタイルをもっている。</p>	<p>子ども達 青少年にとって大きな影響を及ぼしています。</p> <p>学力低下 いじめ Facebook Twitter LINEなどのSNS 性的被害 睡眠障害と集中力の低下 視力の低下 社会性や感受性の低下 携帯電話依存症</p>
---	---	---	---

世代間についての現状とSNSの普及について分かりやすく説明して頂きました。

<p>子ども達は他にも いじめ 不登校 うつ病 虐待や貧困などの 社会的問題にあっている!!</p>	<p>では私たちはいったい何ができるのか? ロータリーの青少年委員会ができること ロータリーの基本理念・・・ 青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援すること。 心の支援? 感性の育成? 子どもを持つ親に何かを伝えること? どんな方法で子どもたちの支援ができるのだろうか?</p>	<p>まずは、本年は、現状の把握をする。 そして、世代間をこえ、現在の青少年に対し奉仕活動をする。 そのための機会を1年としたいと考えています。 諏訪湖ロータリーらしい 青少年育成プログラムがあったらいいな</p>	<p>未来の大人たちのために 本日の例会ありがとうございました!!</p>
--	---	---	---

SNSの影響は様々な弊害をうみだしています。

ロータリーとしてできること・・・その問いかけが深く心に残る例会報告でした。

【自己PR】

グエンとの思い出・・・。

グエンをホストファミリーとして受け入れて4ヶ月間、スキーに行ったり、家族旅行に行ったり、自分にとっても、家族にとってもたくさんの思い出をいただきました。

また、グエンを受け入れたことで、改めて家族の大切さや、ありがたさを教えられた気がします。グエンにとっても、今回の日本での経験が将来のために役立ってくれるのであれば、何よりです。このような機会を与えていただき、ありがとうございました。



小口 直久